

【子ども・子育て支援事業計画の実績一覧表】

資料1

具体的施策 の事業名	概要等	30年度事業実績	30年度決算額 (単位千円)	主管課
特定事業主行動計画	職員が仕事と子育ての両立を図ることができるよう、職員のニーズに即して策定する行動計画を着実に推進し実施する。	育児休業：8人 子の看護(特休)：7人 特休取得日数平均： 2.71日 有給休暇1人当たり： 10.05日 有給休暇取得率： 26.6%	0	総務課 人事秘書室
交通環境整備	通園・通学路等の事故防止のため、カーブミラー及び看板等の整備を推進する。	自治会要望を受け現地調査を実施し、通行上危険性の高い箇所(9箇所)に新規設置した。	429	
保育園児交通安全教室	各保育園において、交通指導員による交通安全教室を実施する。(はなぞの北幼稚園を含む)	市内保育所において、園児を対象に交通安全教室を21回実施した。	48	総務課
小学生交通安全教室	各小学校において、交通指導員による交通安全教室を実施する。	市内小学校において児童を対象に交通安全教室を44回実施した。	75	
防犯灯設置事業	一般公道とみなされる道路で、防犯上危険と認められる箇所へ、自治会からの要望に基づき防犯灯を設置する。	自治会要望を受け現地調査を実施し、必要性の高い箇所に19基新設設置した。	431	
男女共同参画プラン	市男女共同参画プランに基づき、男女共同参画社会の形成に向けて総合的に取り組む。	・第3次山口市男女共同参画プランの進捗管理 ・男女共同参画PJ会議1回開催、男女共同参画推進審議会及び女性活躍推進協議会2回開催 ・山口市女性活躍応援地域創出事業の実施 ・平成31年度実施予定の女性活躍推進事業の検討	5,046	企画財政課
乳幼児医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、小学校就学前までの医療費(外来・入院)を無料化とする。	0歳～小学校就学前 入院:199件 外来:18,825件	33,861	市民環境課
子ども医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、小学校1年生から中学校3年生までの医療費(外来・入院)を無料化とする。	小学1年生～中学3年生 入院:88件 外来:22,752件	59,299	
高校生医療費助成	高校生等の保護者に医療費(外院・入院)の自己負担相当分を「山県まちづくり振興券」で助成する。	高校生等 交付件数:454件	7,241	
母子家庭等医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、18歳に達した日以降の最初の3月31日までにいる児童を監護し、また養育している母と当該児童及び父母のいない当該児童の医療費(外来・入院)を助成する。 (※所得制限あり)	入院:22件 外来:4,562件	12,884	
父子家庭医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、18歳に達した日以降の最初の3月31日までにいる児童を監護し、また養育している父と当該児童の医療費(外来・入院)を助成する。 (※所得制限あり)	入院:1件 外来:121件	507	
家庭児童相談	家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図るため、子どもと家庭に関するさまざまな問題、子どものしつけ、養育、発達に関すること、学校生活、非行、家庭環境などについて専門の相談員が相談に応じる。(児童家庭相談員)	児童家庭相談員 2名配置	2,033	子育て支援課
特別児童扶養手当	精神または身体に障害のある満20歳未満の児童の福祉増進を図ることを目的に支給する。 (※所得制限あり)	受給者数 38人	88(事務費のみ)	福祉課
障害児福祉手当	常時介護を要する在宅の障がい児に対して支給する。(※所得制限あり)	受給者数 14人	2,460	
障がい児・者居宅介護(ホームヘルプ)	居宅において介護、家事等生活全般にわたる援助を行う。	受給者数 29名	17,053	

具体的施策 の事業名	概要等	30年度事業実績	30年度決算額 (単位千円)	主管課
児童発達支援	通所により障がい児の日常生活動作や集団生活への適応等に関する指導及び訓練を行う。	受給者数 41人	6,313	福祉課
障がい児・者短期入所 (ショートステイ)	保護者の病気その他の理由により障害者支援施設等に短期間入所し、必要な支援を行う。	受給者数 46人	7,793	
障がい児・者地域生活支援事業	日中一時支援・移動支援等	日中一時支援 利用件数 563件 移動支援 利用件数 144件	日中一時支援 2,097 移動支援 1,163	
子ども子育て支援広報活動	広報紙により子ども子育て支援等に関わる事業の周知を行い、啓発に努める。	毎月広報誌に子育て予定表を掲載	0	子育て支援課
障がい児保育事業	障がい児の入園受入をし、障がいの程度により加配保育士を配置する。	高富 3人	0	
食育推進サポーター活動支援	子どもたちが健全な食生活を実践することは、健康で豊かな人間性を育む基礎となり、また子どもへの食育を通して大人自身もその食生活を見直すことが期待されるところから、食育推進サポーターによる子どもへの食育活動への支援を行う。	定例会 10回 延べ参加者数 117人	10	
保育時間に食育カリキュラムの組み入れ 保育園の食育体験活動	保育園食育計画をもとに、年次にあわせた食育活動を園ごとに実施する、さらに体験活動においては、ソーシャルキャピタルを活用して進める。	年長児クッキング体験教室 7回 (127人) 年中児おやつ作り 9回 (141人) 食育教室 7園 (559人)	117	
出産祝金	次代を担う子の出産を奨励し、新生児の出産に対し第1子、第2子は1人10万円分、第3子以降は1人20万円分の山県まちづくり振興券を支給する。	交付決定 第1子及び第2子 86人 第3子以降 42人	1,700	
児童手当	中学校終了前の児童を養育している方に手当を支給することにより、子育て家庭の生活の安定と促進を図る。 (※所得制限あり)	児童件数(延べ) 3歳未満 4,515人 3歳以上小学校修了前 第1子、第2子 16,391人 第3子以降 3,367人 小学校修了後中学校修了前 7,541人 特例給付 1,392人	364,510	
新生児出産祝金	次代を担う子の出産を奨励し、新生児の出産に対しお祝い金(1人10万円)を山県まちづくり振興券にて支給する			
ひとり親家庭相談	関係機関と連携しながら、子育てや生活・就労など、さまざまな分野の総合窓口として相談に応じる。(母子自立支援員)	母子寡婦福祉資金貸付相談 2件	-	
児童扶養手当	父母の離婚や父の死亡などにより、父と生計をともにしていない児童(父親が一定の障がいの状態にある家庭を含む)が育成される家庭の生活の安定と自立の促進を図る。(※所得制限あり)	受給者 延べ1,537人	62,919	
母子家庭自立支援給付事業	母子家庭の母及び父子家庭の父の主体的な取り組みを支援し、就労による自立の促進を図るため、母子家庭自立支援教育訓練給付金給付金を支給する。	申請なし	0	

具体的施策 の事業名	概要等	30年度事業実績	30年度決算額 (単位千円)	主管課
高等技能訓練促進費等事業	母子家庭の母及び父子家庭の父が、就職に有利な国家試験取得と経済自立のために2年以上養成機関で修学される場合、一定の期間について訓練促進費を支給する。	申請なし	0	子育て支援課
母子寡婦福祉資金貸付	母子家庭及び父子家庭や寡婦の自立の援助と児童の福祉を推進するために、無利子または低利子で資金の貸付の受付事務を行う。	申請なし	-	
施設入所児童ホームステイ事業(三日里親事業)	養護施設入所児童が夏休み中の3日間をボランティアの家庭で過ごし家庭の温かい雰囲気の中で生活してもらう。	0件	-	
(要保護児童対策及びDV防止対策地域協議会)児童虐待予防対策	虐待を受けている子ども、その他の要保護児童、要支援児童若しくはその家族、特定妊婦への援助や児童虐待の予防、要保護児童等の早期発見及び適切な支援を図るために要保護児童対策協議会において関係機関との連絡調整を密にする。また、あらゆる事業や施設において、早期発見、早期対応、発生予防体制を強化する。	代表者会議 1回 実務者会議 2回 ケース会議 4回	34	
異世代交流会	老人クラブの各種の行事や「いこいの広場」の事業を通じて異世代間の交流会を行う。	「いこいの広場」、 「公民館事業」、 「デイサービス」等 で各保育園児と交流 延べ交流園児数979人	0	子育て支援課 (子育て支援センター)
子育てネットワーク	子育てに関する多様なニーズに見合う支援活動を展開するために、支援方法の協議及び関係機関との情報交換等を実施します。	子育て支援ネットワーク協議会・実務者会 6回開催	高富児童館指定管理事業により実施	
乳幼児教室	子育て中の母親の育児不安やストレスを軽減するため、各地域の公民館で教室を開催する。親子あそびや子育てについて学習する。	すくすく教室9回 のびっこ教室9回 小鳩会9回 つくしんぼ教室9回 ミルキーkids19回 ベビママ17回 合同会7回 親子1181組参加	高富児童館指定管理事業により実施	
託児ボランティア育成(ミルキーママボランティア)	子育て支援事業や乳幼児健診等における託児を充実するため、託児ボランティアの育成をするとともに資質向上も図る。	研修会兼交流会4回開催 42名参加	高富児童館指定管理事業により実施	
ミルキーkids	0歳児の母親同志の交流を図り、育児について学ぶ教室	19回、親子291組参加	高富児童館指定管理事業により実施	
ミルキーママボランティア(託児派遣)	母親が子育てに関わる研修や活動を行う時に子どもの託児を引き受け手の組織づくり	延べ354人派遣	高富児童館指定管理事業により実施	
子育て支援センター	育児の悩みや不安などに関する相談・支援及び研修を実施し、安心して子どもを産み健やかに育てることができる環境づくりの事業を推進する。	利用者支援事業169件 地域子育て支援拠点事業利用者数5,861組	高富児童館指定管理事業により実施	
地域福祉推進計画	平成25年3月に策定された計画に基づき、次世代育成支援を含む地域ぐるみでの地域福祉推進に取り組む。	第3次山県市地域福祉計画の計画期間開始、山県市地域福祉活動計画作成(社協活動計画)	0	
こども相談	主任児童委員が子育てに悩んでいる方の相談に応じる。	継続実施 毎月第一金曜日	0	
児童館事業	2つの児童厚生施設で未就学児を対象とした幼児行事、1・2歳児を対象に幼児サークルを開催。小学生対象の学童行事を開催。	(高富児童館) 開館日数286日 来館者数25,205人 学童行事24回561人 (子どもげんきはうす) 開館日数 275日 来館者数11,655人 学童行事41回467人 乳幼児行事133回715組 幼児サークル18回 (うち4回は合同) 278組 子育て支援サイトアクセス件数4,206件	(高富児童館) H29-H31 指定管理指定管理料 27,048 (子どもげんきはうす) 7,767	子育て支援課 (高富児童館・子どもげんきはうす)

具体的施策 の事業名	概要等	30年度事業実績	30年度決算額 (単位千円)	主管課
ことばの相談室	幼児から小学生までの健常児・障がい児を対象に、言葉の発達上の問題及び精神発達上の問題について、相談・指導・訓練を行う。	契約児(年間60人) 児童発達支援 39人 放課後等デイサービス 21人 来所相談 27件 電話相談 随時有 個別相談 随時実施 個別療育指導・小集団療育指導・親子療育指導・音楽療法等実施	2,208	福祉課 (ピッコロ療育センター)
青波福祉プラザ事業	乳幼児から高齢者までの交流の場及び生活支援の場を提供し、交流の促進及び健康の維持促進、地域住民の福祉の増進と福祉活動の育成発展を図る。(平成28年度に廃止)			福祉課 (指定管理者 NPO法人 どんぐり会)
乳幼児健診 3・4か月児健診 10・11か月児健診 1歳6か月児健診 3歳児健診	乳幼児の健康状態や成長発達を確認するとともに、親同士の交流や育児不安等に対して支援する。	全対象者数 570名 平均受診率 99.8% 受診者数(受診率) 3-4か月児健診 6回 127人(99.2%) 10-11か月児健診 6回 133人(100%) 1歳6か月児健診 6回 148人(99.3%) 3歳児健診 12回 161人(100.6%) ※前年度未受診者も含めているため、受診率が100%を超える場合もあり。	2,176	
妊婦一般健康診査	妊婦1人あたり14枚の受診券を交付し、経済的負担の軽減をはかるとともに、妊娠中の健康管理を支援する。	延べ1490名(委託) 延べ34名(償還払い)	14,488	
乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	全ての出生児のいる家庭を訪問し、子育てに関する情報提供、乳児及びその保護者の心身の状況・養育状況を把握し、必要に応じて助言する。	対象者 144名 訪問数 138名 (95.8%)	50	
乳幼児訪問・未熟児訪問	未熟児は全て訪問、その他訪問が必要とされる乳幼児を家庭や保育園などを訪問し、健康状態等を確認するとともに、支援方法などについて情報提供等を行う。 (健診未受診者、要経過観察者等)	家庭・施設訪問 308件 (乳児家庭全戸訪問を除く)	0	
各種相談 乳幼児相談(電話・来所等含む) 発達支援相談(すこやか相談)	乳幼児の発育・発達、育児の相談をうけ、育児不安等の解消をはかる。 ことばや発達等について臨床心理士が個別相談を行う。	乳幼児相談 12回/年 延べ参加者数 122名 電話・来所等 100件 すこやか相談 24回/年 延べ参加者数 51名	210	子育て支援課
発達支援教室(あそびの教室)	ことばや発達について心配のある未就児に対して、あそびを通じてふれあうことの楽しさやコミュニケーションの広がり育てる。	実施回数 22回/年 延べ参加者数135名	206	
6・7か月健康教室	生後6~7か月児を対象に、身体計測、離乳食の進め方(試食を含む。)等の教室開催する。	実施回数 6回/年 対象者 128名 参加者 103名 (80.5%)	60	
フッ化物洗口・ブラッシング指導	う歯予防のため、市内保育園・幼稚園・小学校・中学校で実施する。子どもや保護者等に口腔内を健康に保つことの大切さを伝えていく。	【フッ化物洗口】 園児 443人(99.3%) 小学校 1229人 (99.4%) 中学校 712人(99.9%) 【ブラッシング指導】 小学校 64回 1210人 中学校 23回 697人	1567(歯科決算額)	
性教育、喫煙・薬物乱用防止教育の実施	生きる教育、命を大切にすることを思春期の子どもたちや保護者等に実施する。	実施回数 2回 参加者数 23名	0	
母子健康手帳交付	健康な赤ちゃんを産み育てるために、母子健康手帳、妊婦健診受診券の発行。	交付数 119件	32	

具体的施策 の事業名	概要等	30年度事業実績	30年度決算額 (単位千円)	主管課
妊産婦相談・訪問	妊婦の健康状態や希望により相談・訪問を行い、安心安全な妊娠出産を支援する。	妊産婦相談 延べ142件 妊産婦訪問 延べ40件	0	
広報で健康情報の掲載	最近の子育て事情等情報提供をする。	広報毎月(木育・食育・歯科等・健診日程) 子育て支援HP「げんき」に情報提供	0	
二次および三次予防接種	定期の予防接種が特別な疾患等で接種できない場合、医療体制が充実した医療機関で接種する。	二次0名 三次2名	19	
予防接種	予防接種法に基づき、定期の予防接種を実施	【定期接種】 BCG 124名 四種混合 535名 二種混合 209名 麻しん風しん 305名 日本脳炎 789名 ヒブ 525名 小児肺炎球菌 526名 水痘 278名 B型肝炎 393名 【任意接種】 インフルエンザ2,139名	40,952	子育て支援課
はみがきけんしん	歯のみがき具合の検査(歯の汚れの検査) 歯科健診、フッ化物塗布、歯科保健指導を実施	12回/年延べ参加者数225名	1,567	
児童虐待予防対策	家庭訪問や乳幼児健診未受診者把握など、様々な場面を通じて、親子関係や児の発達状況を確認する。	乳幼児健診未受診者は、すべて面接・訪問を実施。	0	
健康山県21	市民の健康増進を目的とし、市民と協働で健康づくりを推進する。	健康山県推進委員会 議2回 元気はつらつ応援団6回 健康イベント(健康介護フェスタ)1500人 健康コーナー 延べ1492人 健やか会の会6回184人 こころの体温計8543人 アクティブ+10 90人 健康ポイント事業39人	1,943	健康介護課
口腔保健推進協議会	口腔保健思想の普及、歯科疾患の予防のため、関係機関と連携を取りながら、総合的かつ効果的な歯科保健事業を推進する。	8020達成者表彰52人 成人式歯科健診110人 歯科保健計画の検討	230	子育て支援課
学校給食地産地消推進事業	地産地消に基づいた少年期からの食農教育を推進し、児童・生徒が「食」を選択する力を習得する。	安心、安全な地元農産物・県産農産物及びクリーン米を取り入れ地産地消を推進した。	775	農林畜産課
新エネルギーの推進	新エネルギーを推進することにより、すべての世代に資源の大切さ、新しいエネルギーによる生活環境づくりを提案し、自然環境・新エネルギー等の理解・興味を深める。	平成26年度事業終了	—	
雇用の確保	企業誘致にあわせ、市内での雇用機会の拡大を図る。また関係機関との連携により雇用に関する相談・情報の充実を図る。	企業立地奨励金等の交付により雇用機会の拡大に努め、国からの制度情報は広報や市HPにより周知した。また、岐阜労働局から雇用情報を縦覧し、相談情報の周知に努めた。	21,240	まちづくり企業支援課
労働環境	各種法制度の普及・定着に取り組むほか、子育てに対する理解や協力の促進を図るとともに、子育てしやすい就業形態の導入に向け、企業に対する啓発・働きかけを行う。	岐阜労働局などから発信された情報を広報誌に掲載し周知した。	0	
母子世帯向住宅	母子寮入寮者で扶養している児童が18歳以上となったため等の事由により、退所を要求されている者に対して入居を優先的に取り扱い、他の母子家庭(配偶者のいない女子が現に児童を扶養しているもの)を次いで優先的に取り扱う。	母子家庭から応募があったため、当選確率を上げる優先的な抽選をおこなった。	0	建設課

具体的施策 の事業名	概要等	30年度事業実績	30年度決算額 (単位千円)	主管課
多子世帯向住宅	18歳未満の児童が3人以上いる世帯について入居を優先的に取り扱う。	対象者の応募なし。	0	
幼年消防クラブ事業	火に対する正しいしつけを体得させ、火遊びの防止をすすめる。また集団活動を通じて健全な育成を図る。	幼年消防隊任命式2園 合計25名 火遊び防止、幼児による防火の誓い	0	総務課
少年消防クラブ事業	火災を予防する方法や火についての問題点を身近な生活の中に見出し、社会科、理科等の学習につなげる。	・火災予防に関するポスター作品募集 ・市内小中学校児童生徒から74作品応募 県進達1点 市内入選5点 ・火災予防週間中に入選作品を図書館等に掲示	26	
乳幼児救急講習事業	乳幼児に対する心肺蘇生法・応急手当講習会	講習会を4回実施 受講者30名	0	
小学校救急講習事業	小児・成人に対する心肺蘇生法・応急手当講習会	講習会を9回実施 受講者254名	0	総務課
中学校救急講習事業	成人に対する心肺蘇生法・応急手当講習会	講習会を2回実施 受講者80名	0	
火の用心育成事業	防火映画(ビデオ)を上映し、火の怖さを学ぶ。	保育園児を対象に防災映画会を3回実施 232名参加	0	
消防庁舎見学事業	消防庁舎の見学を通じて、防火意識の向上を図る。	市内小学校・保育園を対象に9回実施	0	
職場体験事業	消防署での職場体験を通じ、規律や団体行動を学ぶ。	市内中学生・高校生を対象に1回実施	0	
教育相談員による相談	問題を抱え相談が必要な児童生徒の相談活動を実施する。また、教室へ行けない児童生徒への援助もする。	教育センター 1名 高富中学校 2名 美山中学校 1名 配置	9,420	
生活相談員による児童生徒への指導援助	不登校の児童生徒または生徒指導上、集団での生活に適応できない児童生徒を適切に指導援助する。	教育センター 4名 配置	2,970	
大規模改造事業	昭和56年以前に建築された施設の内外装整備を順次行う。(富岡小・いわ桜小・高富中体育館)	未実施	0	
スクールニューディール政策ICT	市内小中学校にて56台のテレビのデジタル化 教育用コンピューターを児童生徒に3.6人に1台 校務用パソコン1人1台 各校1台以上の電子黒板ユニットの導入	・大型テレビ追加購入5台(2校) ・電子黒板新規導入2台(1校) ・教育用パソコン更新購入136台(6校)	20,142	
科学作品相談コーナー	夏休みの科学作品づくりに対して、その進め方や作品内容の質問に答えたりアドバイスをしたりする。	相談なし	0	
夏の学習教えてあげるよ	中学生が小学生に夏休み中の学習を教えることを通して、異年齢の絆を深め、互いの学習意欲を喚起する。	活動なし	0	学校教育課
不審者出現時における学校支援ボランティアの活用	年度当初、保護者等から「学校支援ボランティア」の登録を行い、登下校時において不審者が出現した場合、学校支援ボランティアによる巡回を行うことで、児童生徒の安全を確保すると同時に、事故の未然防止に努める。	活動なし	0	
人権同和教育における教職員の指導力向上に関する事業	市内小中学校の教職員を対象に研修会等を実施することで、人権教育における指導力向上に努める。	人権教育推進委員会 2回 人権講演会8月22日	147	

具体的施策 の事業名	概要等	30年度事業実績	30年度決算額 (単位千円)	主管課
山県市教育委員会指定研修 校・研究指定校事業	市内の12小・中学校の中から毎年2～3校を 指定し、山県市の学校教育の方針と重点の具現に 資する。	大桑小、伊自良中の2 校が公表会を実施	60	
専門的な知識・技能を有する 外部講師の活用	教科・総合的な学習の時間等において、学習内 容にかかわる専門的な知識・技能を有する講師を 学校外から招聘し、より教育内容(活動)の充実 を図る。	全ての小中学校で実 施	256	
学力向上・基礎学力確保等に 係る非常勤講師の配置	学習支援員による、特別な教育的ニーズのある 児童生徒に対する指導・援助を行う。	学習支援員を小中学位 に17名配置	39,894	
要保護及準要保護児童生徒援助 費補助金及び特殊教育就学 奨励費補助金交付事業	経済的理由によって、就学困難と認められる児 童・生徒又は、特殊学級に就学する児童・生徒の 保護者の経済的負担を軽減するため、必要な援助 を行うことにより義務教育の円滑な実施に資する ことを目的とする。	就学援助費 215人 ・要保護 0人 ・準要保護215人 (小学校128人) (中学校87人) 就学奨励費24人 (小学校20人) (中学校4人)	就学援助費 15,270 (小学校 7,402) (中学校 7,868) 就学奨励費 806 (小学校 575) (中学校 231)	学校教育課
家庭教育支援 (保育園・小学校・中学校)	各保育園・小学校・中学校において、家庭の教 育力向上のための講座・親子体験活動を実施す る。 企画運営：保育園・小中学校の保護者	7保育園、9小学校 3、中学校において、 家庭の教育力向上の ため、保護者が企画 運営する講座、講演 会、親子体験活動を 実施した。 保育園平均3回、小中 学校平均7.5回実施。	352	
総合型地域スポーツクラブ活 動支援	幼年期から高齢者までスポーツの楽しさを伝 え、スポーツによる新しい生活環境づくりを提案 する。	いつでもどこでも誰 とでも気軽にスポー ツ活動に参加でき生 涯スポーツの振興、 心と体の健康づくりに 努めた。 たかのみスポーツク ラブ(20種目教室： 606回実施、受講者 5,759名)ほかスポー ツ広場等実施	4,500	生涯学習課
子ども110番の家	警察署及び小中学校、青少年育成会、子ども会 と連携をとり、子ども110番の家の整備と連絡 調整を図る。	警察署、山県市青 少年育成市民会議、 校区青少年育成市民 会議が連携をとり、 子ども110番の家の整 備と連絡調整を図つ た。	—	
社会人権教育	子どもを含めた人権問題の解消のために、市民 の人権感覚を豊かにするための研修や大会を実施 する。	市民等対象の人権に 関する啓発講演会、 子ども習字教室を実 施。 8/22人権講演会を実 施(来場者約600 名)。 隣保館習字教室：毎 月土曜日3回、高小児 童41名参加。	614	
読み聞かせ	読み聞かせ教室(図書館・図書室)、簡単な工作 活動(図書室)を実施する。 拠点：山県市図書館、みやまジョイフル倶楽部図 書室	市図書館を拠点に、 読み聞かせボラン ティアによる読み聞 かせを72回、子育て 支援教室を4回実施し た。	90	生涯学習課 山県市図書 館
やまがた子ども文化クラブ	小中学生の放課後及び休日の過ごし方を援助す るため、各種体験活動の実施、市内外の子ども向 け活動の情報提供をする。	放課後及び休日の安 心安全な居場所づく りのため、各公民館 にて学校では体験で きない各種活動の実 施や伝統文化を学ん だ。 9教室39講座 参加児 童207名(延べ3,173 名)	1,150	やまがた子ど も文化クラブ (生涯学習 課)
青少年健全育成	青少年育成市民会議を核として、地域に根ざし た青少年健全育成に関わる活動を展開する。	総会、少年主張大 会、中学生と市長と 語る会、PTAとの 合同研究大会ほか地 域に根ざした活動を 展開した。	2,853	山県市青少 年育成市民 会議 (生涯学習 課)